

さび安定化塗料＋無機系塗料

# NKさび安定化防錆工法

NETIS登録番号 [SK-100009-VR]

NK-100E + シールコート007M



三種ケレン、さび安定化塗料と  
無機系塗料で橋梁を長寿命化



烏城エンジニアリング株式会社

# NKさび安定化防錆工法の概要

## ● 工法概要

NKさび安定化防錆工法は無溶剤型さび安定化塗料NK-100Eと無機系塗料シーラコート007Mを鋼構造物へ塗布することで安定化した塗膜を鋼材表面に形成し、鋼材を錆びから長期的に守る画期的な防錆工法です。

「NKさび安定化防錆工法」は3種ケレン以上の簡単な素地調整の為、ケレン費用の削減、工期短縮が計れます。さび安定化塗料を無溶剤型とすることで活膜を有効に保護し、無機系上塗り塗料のシーラコート007Mの耐候性能力によりライフサイクルコストの低減が図れます。

## ● 使用材料

下塗り	無溶剤型さび安定化塗料	NK-100E
上塗り	無機系上塗り塗料	シーラコート007M



## ● 塗装仕様

工程	材料名	塗布回数 (回)	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	標準膜厚 (μm)	希釈率 (%)	養生 (時間)
洗浄、清掃	塩分除去、既存堆積物除去					-
素地調整	活膜保存、浮き錆、層状錆、浮き塗膜を除去。3種ケレン以上。					-
下塗り①	NK-100E	1	0.08	2回塗りで130	-	12時間以上
下塗り②	NK-100E	1	0.08		-	12時間~7日
中塗り①	シーラコート007M	1	0.10	2回塗りで52	0~10	4時間以上
上塗り②	シーラコート007M	1	0.10		0~10	-

密閉空間では無溶剤型無機系塗料シーラコート007Uを中塗り・上塗りに使用することで対応できます。

施工前に塩分測定を行って下さい。下地に塩分が付着している場合は高圧洗浄が必要です。

《工事は最大限の効果が発揮できるよう、当社が技術指導を行います。施工報告の義務がありますが誰でも施工可能です。》

## ● 用途

各種鋼構造物(鋼材素地)に対し使用可能です。

## ● 塗膜性能(上塗り剤:シーラコート007M)

試験項目	試験条件	試験結果
鉛筆硬度	引っ掻き硬度 三菱ユニ	HB
付着性(鋼板)	クロスカット法	100/100
付着強度(鋼板)	建研式付着強度測定	0.7N/mm <sup>2</sup>
付着強度(コンクリート)	建研式付着強度測定	5.62N/mm <sup>2</sup> (凝集破壊)
耐衝撃性	デュポン式	40cm
耐カッピング性	エリクセン値	9.5mm
耐摩耗性	重量減少法(CS-17 1kg 500回転)	0.03g
耐酸性	5%-H <sub>2</sub> S <sub>4</sub> 溶液 240時間	異常なし
耐アルカリ性	5%-NaOH溶液 240時間	異常なし
耐溶剤性	メタノール 24時間	異常なし
	イソプロピルアルコール 24時間	異常なし
	キシレン 24時間	膨れ
	トルエン 24時間	膨れ
	メチルエチルケトン 24時間	膨れ
耐水性	H <sub>2</sub> O 1ヶ月	異常なし
促進耐候性	キセノンアークランプを用いた促進試験装	光沢保持率 94%
耐塩水噴霧性	塩水噴霧、温潤、熱風、温風サイクル	1000h異常なし
耐屋外暴露性	JIS K 5600-7-6Iに準拠(7ヶ月間)	異常なし

## NK-100Eの概要

### ● 商品概要

さび安定化防錆処理剤 NK-100Eはエポキシ樹脂の優れた特性である付着性、耐薬品性、耐水性、耐塩性を持ち、また鋼材のサビ部に浸透して同時に錆と化学的に反応結合し、塗膜の中で徐々に錆を不活性化(安定化)させる機能を兼ね備えています。無溶剤型のため旧塗膜(活膜)を冒す恐れがありません。

### ● 物質特性

主成分	エポキシ樹脂	色相	淡白色透明
性状	2液混合	配合比率	主剤:硬化剤=2:1
臭気	エポキシ臭	粘度(mPa/s)	2000±1000
比重	1.20g/ml±0.1	固形分	75±10%

### ● 硬化時間

指触乾燥	12時間(20℃)	半硬化	24時間(20℃)
標準硬化	48時間	完全硬化	2週間(20℃)
ポットライフ	50分(20℃)	塗り重ね時間	指食乾燥後

### ● 特徴

さび安定化	サビ層に浸透しサビ面を化学的に安定したマグネタイトに転換する
無溶剤型	溶剤等の揮発物を含んでいないため硬化時に旧塗膜がリフティングしない
安全性	重金属類、溶剤を使用しておらず、施工者は勿論近隣環境へも優しい
耐久性	硬化後の耐水性、耐塩性、耐薬品性に優れている
工程簡略化	簡単な3種ケレン程度で施工可能、付着性と防錆性のある塗膜を形成する

## シールコート007Mの概要

### ● 商品概要

シールコート007Mは、無機物の特性(耐候性、耐水性、高硬度等)と有機物の特性(加工性、柔軟性、密着性等)を兼ね備えた有機無機複合型の無機系塗料です。シールコート007Mは基材に対し、優れた密着性を示します。耐候性の高いシールコート007Mを二層塗りすることで塗膜消耗を遅らせて長い耐用年数を確保しています。塗装後の被膜は高い光沢保持率を保ち、耐汚染性に優れた被膜を形成します。

### ● 物質特性

主成分	ポリシロキサン・アクリル樹脂	外観	クリアーまたはカラー
性状	2液性	配合比率	クリアー(主剤3:硬化剤1) カラー(主剤4:硬化剤1)
臭気	溶剤臭	粘度(mPa/s)	30
比重	(クリアー)0.96g/ml (カラー)1.17g/ml	固形分	30%

### ● 硬化時間

指触乾燥	20分(20℃)	半硬化	4時間(20℃)
標準硬化	24時間(20℃)	完全硬化	1週間(20℃)
ポットライフ	4時間(20℃)	塗り重ね時間	4時間(20℃)

### ● 特徴

耐候性	無機系塗料の特徴である美観保持力の高い被膜を形成します。
耐汚染性	汚れが付着し難く、付着しても除去が容易な被膜を形成します。
高密着性	幅広い素材に対し良好な密着性を示します。
施工性	ローラー、刷毛、スプレーいずれの方法でも塗装が容易です。
経済性	高耐久被膜はメンテナンスコストを軽減することを可能とします。

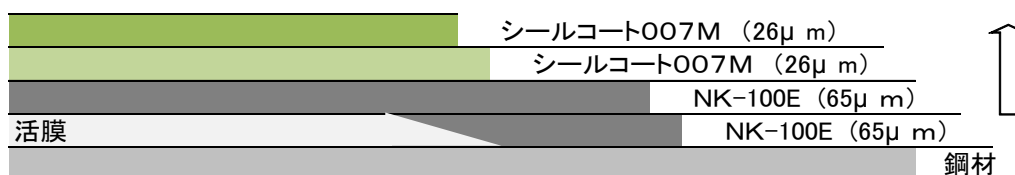
## ● 塗装仕様

工程	材料名	塗布回数 (回)	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	標準膜厚 (μm)	希釈率 (%)	養生 (時間)
洗浄、清掃	塩分除去、既存堆積物除去					-
素地調整	活膜保存、浮き錆、層状錆、浮き塗膜を除去。3種ケレン以上。					-
下塗り①	NK-100E	1	0.08	2回塗りで130	-	12時間以上
下塗り②	NK-100E	1	0.08		-	12時間~7日
中塗り①	シーラコート007M	1	0.10	2回塗りで52	0~10	4時間以上
上塗り②	シーラコート007M	1	0.10		0~10	-

密閉空間では無溶剤型無機系塗料シーラコート007Uを中塗り・上塗りに使用することで対応できます。  
 施工前に塩分測定を行って下さい。下地に塩分が付着している場合は高圧洗浄が必要です。

《工事は最大限の効果が発揮できるよう、当社が技術指導を行います。施工報告の義務がありますが誰でも施工可能です。》

## ● 塗膜厚



素地調整: 3種ケレン以上(浮き錆、層状錆除去し、鉄肌露出)

## ● 工程



施工前



素地調整



下塗り



上塗り完了

烏城エンジニアリング株式会社

〒700-0035岡山市北区高柳西町7-7

TEL 086-239-7567

FAX 086-239-7568

mail : info@ujo-eng.com